

会

報

社団法人日本病理学会

第 161 号

平成 13 年 (2001 年) 3 月刊

1. 各種委員会活動状況

(1) 学術委員会

2月20日の委員会で、本年度秋期特別総会のA演説、B演説の演題を決定した。それぞれ16題、1題の応募があり、以下のものが採用となった。

A 演説

1) 中村康寛(聖マリア病院病理部): ヒト発育脳における脳構築の変化(藤田の一元説に基づいて)

2) 小田義直(九州大学大学院・医学研究院・形態機能病理学): 滑膜肉腫の臨床病理および分子病理学的解析

3) 星田義彦(大阪大学大学院医学系研究科病理病態学教室): 腎移植患者に発生する悪性腫瘍についての病理学的・分子病理学的検討

4) 森井英一(大阪大学大学院医学系研究科病理病態学): マスト細胞分化における転写因子 MITF の役割—種々の突然変異マウスを用いた解析

5) 丸山直記(東京都老人総合研究所・分子病理): 老化指標蛋白質 SMP30 と加齢病態発症機序

6) 坂元亨宇(国立がんセンター研究所病理): 肝細胞がんの増殖, 浸潤, 肝内転移に果たす Epithelial Mesenchymal Transition の意義ならびに分子細胞機構

7) 伊藤隆明(横浜市立大学医学部病理学第一講座): 肺神経内分泌細胞の分化制御機構について

8) 中西速夫(愛知県がんセンター研究所腫瘍病理学部): 癌微小転移形成過程の分子細胞生物学的解析とその臨床応用

9) 渡辺昌俊(三重大学医学部病理学第二講座): ヒト前立腺癌におけるエピジェネティックな遺伝子発現制御機構の解析

10) 鬼島 宏(東海大学医学部総合診療学系病理診断学): 活性型 ras 遺伝子の新しい腫瘍病理学的機能の解明: ras 遺伝子標的リボザイム(RNA 酵素)による分子病理学的解析

B 演説

1) 山本智子, 小林慎雄(東京女子医科大学第一病理), 小澤真木子(東京女子医科大学小児科): 神経病理学の視点からみた福山型先天性筋ジストロフィーにおける中枢神経

病変の形成機序

2. Surgical Pathology Update 2001 (IAP) 参加者募集

IAP 日本支部では国際的基準(Global standard)に基づく病理診断医(Surgical Pathologists)の育成と米国を中心とした外国の著名な病理医との交流をめざすことを目的に、湘南国際村センターで合宿形式の講習会を去年から行っています。今年の日程は6月15日(金)から17日(日)で、テーマは、「卵巣腫瘍と甲状腺腫瘍」、Maryland大学のSteven G. Silverberg教授とPennsylvania大学のVirginia A. LiVolsi教授が主たる講師です。なお、社団法人日本病理学会の後援を受けており、認定病理医の更新に10単位が得られます。参加費は45,000円で、宿泊費、会場費、食事代、事前の病理ガラスライド配付、当日のハンドアウトなどを含みます。3月末が締め切りで、定員を超えた場合は抽選とし、4月中旬に参加確定の連絡をします。参加費を支払って頂きます。

参加希望者は、氏名、年齢、性別、所属、連絡先(住所、電話、FAX、e-mail)、IAP日本支部会員か非会員、日本病理学会会員か非会員を明記の上、ファックスかe-mailで申し込んで下さい。連絡はFAX: 042-996-5193, e-mail: matubara@cc.ndmc.ac.jpです。

IAP 日本支部常任幹事: 松原 修 (防衛医科大学校)

3. 会員の御逝去

以下の方が御逝去された。

梶田 昭 学術評議員 (平成13年1月7日御逝去)

お知らせ

1. 第26回千里ライフサイエンス技術講習会「BIACOREを用いたプロテオミクス解析」について

会 期: 平成13年6月8日

会 場：千里ライフサイエンスセンタービル
連絡先：(株)千里ライフサイエンス振興財団技術講習会係
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2
千里ライフサイエンスセンタービル
TEL 06-6873-2001 FAX 06-6873-2002

2. 第12回サイトメトリー技術講習会について

会 期：平成13年11月17日～18日
会 場：愛知医科大学本館
連絡先：第12回サイトメトリー技術講習会事務局
〒480-1195 愛知県愛知郡長久手町大字岩作
字雁又21
愛知医科大学小児科教室内
TEL 0561-62-3311 FAX 0561-63-4835

日本病理学会ホームページに関するアンケート

日本病理学会の活動を会員のみではなく、広く一般に発信するために、本学会のホームページを一新することになりました。つきましては、会員の皆様にホームページに関するアンケートにご回答いただき、そのご意見を積極的にリニューアルに取り入れたいと考えています。アンケートはインターネットを通じてご回答頂くようになっています。

下記のアドレスを開いていただき、多くの会員がご意見をお寄せ下さるようお願い申し上げます。

アドレス：<http://www.d-plug.com/jsp/>

(社)日本病理学会企画・広報委員会